

H30 実務研修/更新研修[実務未経験者]/再研修 (浜田会場)

期	日 時	区分	科 目	内 容		
I 期	1月6日(日)	9:00~9:20	受付			
		9:20~9:30	開会			
		9:30~12:30	180	講義	①介護支援専門員保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	介護保険制度の理念等を理解する。また、利用者の尊厳の保持及び自立支援に資するケアマネジメントの役割を理解する。
		13:30~16:30	180	講義	⑨地域包括ケアシステム及び社会資源	地域包括ケアの理念を踏まえ、介護支援専門員に求められる役割を理解する。また、利用者を支援する上で知っておくべき各種制度や地域の社会資源の重要性を理解する。
	16:30~17:00	30	振り返り			
	1月7日(月)	9:30~11:30	120	講義	⑪ケアマネジメントに係る法令等の理解	法令を遵守し、介護支援専門員の業務を適切に遂行できるよう、介護保険制度に係る法令等を正しく理解する。
		12:30~14:30	120	講義・演習	⑧介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)	多職種に対する理解・尊厳に基づいてチームを組成し、円滑に機能させるための基本的な技術を習得する。
		14:40~16:40	120	講義	④人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	人権と尊厳を支える専門職に求められる姿勢を認識する。また、介護支援専門員としての職業倫理を理解するとともに、日常業務で直面する倫理課題等を認識する。
		16:40~17:10	30	振り返り		
	1月8日(火)	9:00~16:00	360	講義・演習	②自立支援のためのケアマネジメントの基本	利用者の尊厳の保持及び自立支援に資するケアマネジメントの視点を理解する。また、利用者が住み慣れた地域で主体的な生活を送ることができるように支援する事の重要性を理解するとともに、在宅生活を支援する上で、家族に対する支援の重要性を理解する。
		16:00~16:30	30	振り返り		
	II 期	1月13日(日)	9:00~12:00	180	講義	⑩ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義
III 期	2月25日(月)	13:00~16:00	180	講義・演習	⑮-1ケアマネジメントの展開「基礎理解」	ケアマネジメントは高齢者の生理、心理、生活環境などの構造的な理解に基づいて行われる必要があることを理解する。
		16:00~16:30	30	振り返り		
	2月26日(火)	9:30~15:30	300	講義・演習	⑮-2ケアマネジメントの展開「脳血管疾患に関する事例」	脳血管疾患の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援にあたってのポイントを理解する。
15:30~16:00		30	振り返り			
IV 期	3月7日(木)	9:30~15:30	300	講義・演習	⑮-3ケアマネジメントの展開「認知症に関する事例」	認知症の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
		15:30~16:00	30	振り返り		
	3月8日(金)	9:30~15:30	300	講義・演習	⑮-5ケアマネジメントの展開「内臓の機能不全に関する事例」	内臓の機能不全に係る疾患・症候群の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
		15:30~16:00	30	振り返り		
	3月9日(土)	9:30~15:30	300	講義・演習	⑮-4ケアマネジメントの展開「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」	筋骨格疾患及び廃用症候群の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
		15:30~16:00	30	振り返り		
V 期	3月15日(金)	9:30~15:30	300	講義・演習	⑮-6ケアマネジメントの展開「看取りに関する事例」	看取りにおける留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。
		15:30~16:00	30	振り返り		
	3月16日(土)	9:00~15:00	300	講義・演習	⑯アセスメント及び居宅サービス計画作成等の総合演習	研修全体での学びを踏まえ、アセスメントから居宅サービス計画等の作成からモニタリングまでを一貫して行い、ケアマネジメントプロセスについて更なる理解を深める
15:00~16:00		60	修了評価			